



花火 安全に注意して 楽しく遊びましょう！

花火は日本の夏の風物詩です。夏の夜に闇の中で輝く花火は、大人にも子どもにも楽しい思い出を作ります。

一方で、毎年夏になると花火による事故が後を絶ちません。特に10歳未満の子どもの事故が多く発生します。花火は、火や火薬を使う遊びです。花火には常に危険が伴うことを念頭において遊びましょう。

花火による危険な事故事例！

- 1, 手で花火の炎に直接触ってしまいやけどをした。
- 2, 花火が履いていたサンダルの隙間に落ちて足にやけどをした。
- 3, ろうそくの火が衣服に燃え移りやけどをした。
- 4, 打ち上げ花火が眼球を直撃し重傷を負った。

☆アドバイス☆

- ① 子どもは花火の危険性をあまり知りません。花火遊びには必ず大人が付き添いましょう。
- ② 火が燃え移りやすい素材の服や、サンダルなどの露出の多い履物などは避けましょう。浴衣や長い丈のスカートなどを着ているときは、袖や裾が火に触れないよう気をつけましょう。
- ③ 風の強い日は避け、広くて安全な場所で遊びましょう。
- ④ 近くに消火用の水を入れたバケツを用意しましょう。
- ⑤ マッチやライターで花火に点火すると体が火に近づき、やけどを負う危険が高くなります。注意書きをよく読み、ローソクや線香などで点火しましょう。
- ⑥ 打ち上げ花火や噴出し花火の火が途中で消えてもぜったいにのぞき込まないようにしましょう。



柏市消費生活センター

〒277-0004

柏市柏下73番地中央体育館管理棟1階

〈相談受付時間〉

月～金(来所,電話) 午前9時～午後4時半

第3土(電話のみ) 午前9時～午後4時半

(祝日, 年末年始を除く)

〈相談専用電話〉

04-7164-4100

